

## 令和5年第7回大仙市教育委員会定例会議事録

令和5年第7回大仙市教育委員会定例会を令和5年7月28日(金)午後3時から大曲庁舎3階大会議室において開催した。

### 出席者

教育長	伊藤雅己
委員	小笠原晃
	玉井有紗
	中島康
	高見文子
	伊藤勝良

説明員	事務局長	山信田	浩
	次長兼教育総務課長	小松	大
	次長兼教育指導課長	藤原	秀一
	施設管理課長	高橋	隆伸
	学校給食総合センター所長	佐々木	満智子
	生涯学習課長	八嶋	洋晃
	次長兼総合図書館長	伊藤	ひろみ
	次長兼総合市民会館長	品川	雄喜
	主幹兼教育研究所長	木元	真一
	花館公民館長	枝川	元
	神岡中央公民館長	齊藤	浩志
	大綱交流館長	遠藤	隆伸
	中仙公民館長	大阪	文博
	協和公民館長	阿部	成吾
	仙北公民館長	竹村	智子

事務局	教育総務課参事	堀川	あずさ
	// (書記) 教育総務課主幹	須田	崇

## 付議案件

- (1)議案第 33 号 大仙市部活動指導員設置規則の一部を改正する規則の制定に関する臨時代理について(教育指導課)
- (2)議案第 34 号 教育に関する事務の点検・評価報告書案について(教育総務課)
- (3)議案第 35 号 大仙市教育支援委員会委員の委嘱について (教育指導課)
- (4)議案第 36 号 大仙市立小学校用教科用図書採択について(教育研究所)

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に、須田主幹を指名します。

ただいまから、令和5年、第7回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

はじめに、7月1日付けで教育員委員に就任されました玉井有紗氏を紹介いたします。

玉井教育委員は、中仙地域に在住で、小学生と中学生のお子様がおられます。地域住民としてはもとより、保護者としての視点からも、本市教育行政への貴重なご意見やご提言をいただけるものと期待しております。玉井委員、よろしく願いいたします。

では、ここで、玉井委員よりご挨拶をお願いいたします。

玉井委員（あいさつ）

伊藤教育長

ありがとうございました。

それでは、教育長報告に入らせていただく前に、本日の議事及び進行について、お諮りいたします。本日の付議案件は4件となっております。このうち、議案第36号「大仙市立小学校用教科用図書採択について」は意思決定過程の情報でありまして、公開することにより支障が生じる恐れがありますので、これに限り秘密会にしたいと思っております。

これに伴い、教育長報告の後、付議案件33号から35号までをご審議いただきまして、その次に次第の5番「その他」に入らせていただき、定例会を一旦終了後に秘密会として議案第36号についてご審議いただくということで、会議を進めさせていただきたいと思っておりますが、皆様いかがでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

ありがとうございます。今回はそのように進めさせていただきます。

それでは、報告の1ページをご覧ください。

最初に学校教育関係です。小・中学校は7/20から夏休みにはいっております。学校訪問については、資料の9校を訪問しており、夏休み前までに市内小・中学校の半分にあたる15校の訪問を終了しております。中学校の全県総体については、本日も野球の嬉しい情報がありましたけれども、大雨の影響により、多くの競技が延期されました。7/22～7/29までの間に実施予定とのことで、今のところ順調に開催されているようです。すべての競技が終了していませんので、結果

については、次回まとめてお知らせします。3年生にとっては最後の大会であり、東北大会への出場権がかかっている大事な大会ですので、まずは全競技実施できそうとのことでホッとしております。

恒例となっております大仙ふるさと博士育成事業の「企業見学DAY」「ふるさと農業体験DAY」の事業については、資料の通り実施しております。「大仙イングリッシュ・デー」については、今年度も小学校3・4年、5・6年は希望者が多かったことから、午前・午後の2回に分けて実施しております。

研修関係では、7/12に市校長会がありました。学校評価や業務改善、事故防止等について指示しております。また、校長面談を行い、学校経営の進捗状況や今後の方向性等を確認しております。

県外からの視察については、資料の通り受け入れをしております。特に宮古市からは、宮古市の全中学校11校の2年生の代表生徒が太田中学校を訪問しております。一緒に授業を受けたり、太田中学校の代表生徒と家庭学習やSNS利用のルールなどの課題について意見交換をしたりするなどの交流をしております。

社会教育関係では、12月に開催が決定した将棋の竜王戦に向けて、全体計画を審議するための運営協議会と具体的に事業を進めるための実行委員会を開催し、各部門で本格的な準備を開始しております。大人をターゲットにしたふるさと教育の一環として、ふるさと探訪楽園ツアーを、今年もスタートしております。また、明日7/29には、日本地域創生学会長の木村俊昭氏を講師にお迎えし、大仙アカデミーを開催します。元小樽市職員で、地域創生の視点から多くの示唆を与えていただけるものと期待しております。NHKのプロフェッショナル「仕事の流儀」でも放送された著名な方ですので、委員の皆様からも参加していただければ幸いです。

部局との連携行事については、資料の事業等に参加しております。

児童生徒の安全・安心面では、感染症の大きな流行や大きな事故等はありませんでした。7/14からの大雨について、教育委員会事務局の多くの職員が昼夜を問わず災害対応にあたり、避難所となった学校や社会教育施設はありましたが、学校や社会教育施設での大きな被害はありませんでした。

以上で私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。

まず、教育総務課長、お願いします。

#### 教育総務課長

それでは、2ページを御覧ください。教育総務課は、2項目記載しております。

1番の教育委員辞令交付についてです。

冒頭で教育長より玉井委員をご紹介いただきましたが、7月3日に市長から辞令が交付され、本日最初の出席をいただいております。

教育総務課は、以上です。

伊藤教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課は13項目記載しております。3点についてご報告申し上げます。

4と12の県南吹奏楽コンクールと昨日から開催の県吹奏楽コンクールについてであります。県南大会で金賞を受賞した中学校が県大会に出場しております。本日、中学校の大編成の部には大曲中学校、明日の小編成の部には協和中学校、中仙中学校、仙北中学校が出場します。各校の素晴らしい演奏を期待しています。

11の就学や教育に関する相談会ですが、指導主事など8名の相談員が、市内23名の園児等の保護者一人一人と面談を行っております。

教育指導課は以上です。

伊藤教育長

次に、施設管理課長、お願いします。

施設管理課長

施設管理課からは、国の交付金を活用した補助事業7件の工事発注状況についてであります。

はじめに1から3の高圧受電設備の改修工事につきましては、花館小学校、神岡小学校、大曲中学校において、それぞれ7月18日から着工しております。

次に4から6の空調設備の設置及び改修工事につきましては、大曲中学校音楽室への設置工事は7月18日から着工、大曲小学校及び協和小学校の職員室他の改修工事につきましては、来週の月曜日7月31日から着工する予定となっております。

最後に四ツ屋小学校のエレベーター改修工事ではありますが、こちらも7月31日から着工する予定であります。

各工事の工期につきましては、それぞれ記載のとおりであります。各工事とも安全面を最優先に、児童生徒、職員及び来校者などに配慮しながら、学校運営に支障を来さないよう連携を図りながら、スムーズな施工に努めてまいります。

以上でございます。

伊藤教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、記載の3項目のとおりです。

本日、秋田県学校給食研究協議大会が横手市民会館において開催されており、本市からは給食センター職員、栄養教諭、学校給食協会の職員 あわせて31名が出席しています。その中の表彰式で、学校給食協会の職員2名が功労者表彰を、3名が永年勤続表彰を受けております。

学校給食総合センターからは以上です。

伊藤教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

資料3ページをご覧ください。

生涯学習課の行事報告は記載の10項目となります。その内、4番と9番についてご説明いたします。

この2項目は将棋の竜王戦についての関連項目となります。第36期竜王戦七番勝負の第6局が今年の12月に大仙市角間川地区にある旧本郷家で開催されることが決まった事を受けまして、7月7日には第1回大仙市運営協議会を開催し、竜王戦の全体的な概要説明をさせていただいております。また、7月24日には運営協議会の下部組織であり実働部隊となります実行委員会を開催し、例えば「勝負めしコンテスト」など、今後、開催を予定している竜王戦関連イベントについて、各担当部局長から説明していただき、その内容も含め、今後の進め方・方向性について協議したところであります。なお、関連イベントのうち、勝負めしコンテストにつきましては、市広報8月号で募集に関するお知らせ記事などを掲載する予定としております。

生涯学習課からは以上となります。

伊藤教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館は、3項目記載しております。

2番の高校生インターンシップですけれども、7月10日からの大曲農業高校を皮切りに、4校からインターンシップ生の受け入れを行っております。インターンシップでは図書館の窓口業務の他に、新刊図書の選書や高校生の感性を生かした企画展示のポップ作成などをして、図書館の幅広い業務を体験していただいております。

3番の県立図書館からの図書館訪問についてですが、今日の午前中県立図書館の職員3名が訪問し、図書館資料の保存や図書館の運営などについて幅広くアドバイスをいただいております。

総合図書館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館は、3項目記載しております。

2番の「DRUM TAO」の公演につきましては、お手元にチラシを配付しております。大仙市との共催となっております、チケットは発売中でありますので是非御鑑賞くださいますようお願い申し上げます。

以上でございます。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は、6項目を記載しております。

2番目と4番目になります、角間川小学校と藤木小学校では来月14日に開催されます、市の無形民俗文化財「角間川盆踊り」にむけて、全校児童が保存会の協力を頂き、踊りやお囃子の練習を行っております。中学生になってからの文化祭でも、盆踊りを披露する機会があるため、地元、角間川小学校だけではなく、10年前からは中学校で一緒になる、藤木小学校でも練習を始めており、盆踊りをとおし、地域の垣根を超えた、伝統文化の継承に取り組んでおります。

花館公民館は以上です。

伊藤教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館は8項目記載しておりますが、5のふるさと探訪楽園ツアーについて説明いたします。

7月20日に歴史&スポーツ探訪と題して探訪ツアーを実施いたしました。参加者は10名で、9名が神岡地域以外からの参加で、年代は60代以上が8名、50代以下が2名でした。昨年は神宮寺地区を巡るツアーでしたので、今回は主に北檜岡地区を巡るツアーといたしました。コースは市指定有形文化財の多郎兵衛稻荷神社、熊野神社、県指定史跡の一里塚、明治30年代に神宮寺尋常高等小学校がグラウンドとして使用していたため「少年野球発祥の地」としている旧神岡保育園跡地、かみおか嶽雄館2階の野球資料館の5箇所です。参加者からはツアー後のアンケートで、「とても良い企画で最後まで十分楽しめた。」

このような企画をどんどん増やしてほしい。」「まだまだ知らない地域資源があるのではという期待感で楽しみです。」など好意的な感想をいただきました。

開催を重ねると見学先が限られてくるためコース選定がだんだん難しくなりますが、来年度も魅力あるツアーを計画したいと思います。

神岡中央公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館長

それでは、資料の4ページをご覧くださいと思います。

大綱交流館では、7つの項目を記載しておりますが、2つの項目について説明させていただきます。

5のふるさと探訪楽園ツアー西仙北地域につきましては、新たな魅力探訪大名行列が通った旧街道を巡ると題しまして、久保田藩主が参勤交代の際に休憩所として利用されました刈和野地区の御本陣跡と亀田藩主が参勤交代の際に利用した大沢郷地区の旧亀田街道を7月27日に訪れております。17人参加予定と載しておりますが、18人参加しましたので、資料の訂正をお願いいたします。

6のチャレンジ夢ひろばにつきましては、体験や見学を通して、楽しい、面白い、もっと知りたいと感じる機会を提供し、興味、関心へのきっかけづくりを目的としまして、西仙北小学校の児童を対象に、本日7月28日、西根地区の宇津台浄水場とはなび・アムを見学しております。1年生から4年生までの12人が予定どおり参加しております。

大綱交流館の説明は以上でございます。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、記載の5項目のとおりです。

5番の座禅にチャレンジですが、23日24日曹溪寺での開催は2日で11名の参加でしたが、28日29日のテンゾウインでの開催は、申し込みが無く中止とさせていただきます。

3番のヨガ講座ですが、8日が26名、15日25名計51名参加で椅子を使ったヨガを体験していただきました。1時間ずつの講座でしたが、参加者からは、「呼吸の使い方が心地よい」「自分と向き合う時間ができた」などの意見があり、大変好評で終えております。

中仙公民館は以上です。



伊藤教育長

次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長

協和公民館の行事は、記載の16項目となります。

13番のジュニアサイエンススクールですが、秋田大学が主導で行っている事業で共催事業ですけれども、40名ほど参加していただきました。

14番の協和ふるさと探訪ツアーにつきましては、峰吉川地域の白糸の滝やくらしの歴史観を見学しております。参加は21人に参加していただきました。協和公民館からは以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館長は欠席ですので、生涯学習課長お願いします。

生涯学習課長

南外公民館は5項目記載しております。

2項目目の南外地域健康登山は7/9に森吉山への登山を予定しておりましたが、悪天候により中止しております。

5項目目の全県550歳野球大会は、明日から3日間、南外山村運動広場を主会場として南外地域と神岡地域の4球場で開催を予定しております。出場チームは昨年度の全県500歳野球大会と550歳野球大会の成績などから24チームが選抜される栄えある大会となっており、大仙市内からは4チームが選抜されております。大雨のため7/15から3日間、予定されていた全国500歳野球大会が中止となりましたので、明日からの大会では、多くの皆さんから観戦、応援していただきたいと思っております。

以上です。

伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館 11項目挙げております。

4つ目の仙北地域ラジオ体操ですが、ここ数年はコロナで中止していましたが、ふれあいスポーツランド・ソラーレのお披露目も兼ねまして、4年ぶりに開催しました。この事業は平成4年から続いてきた事業で、例年、夏休み初日朝6時半から、仙北球場で住民一斉のラジオ体操を行ってきました。模範演技する人を、各スポーツ少年団から2人ずつ出してもらい、体育指導員も加わり、夏休みも規則正しく生活しましょうということも、目的の一つといたしまして

実施してまいりました。コロナ前は、500人から600人の人出でありましたが、今回は360人でありました。4年ぶりであり、かつ平日でしたので、この人数は予想を上回る参集でした。新施設での開催とは言え、課題も見つかり、今後に繋げて参りたいとしたところであります。

仙北公民館は以上です。

伊藤教育長

最後に、太田公民館長は欠席ですので、生涯学習課長お願いします。

生涯学習課長

太田公民館は10項目掲載しております。

その内、3番の奥羽太田ロードレース大会実行委員会についてご説明いたします。7月5日太田文化プラザにおいて、奥羽太田ロードレース大会実行委員会を開催し、大会を10月8日日曜日に実施することで決定しております。コースは秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場駐車場をスタートとするコースとなっております。市内の小中学校、児童・生徒は、参加料無料となっておりますので、多くの皆様の御参加をお待ちしております。

なお、本日チラシを配布しましたので、ご参考にしてください。

太田公民館からは以上です。

伊藤教育長

以上、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきました。

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

高見委員

仙北公民館のラジオ体操の件ですけれども、私の周りの子供達はラジオ体操が今一步というか、下火に感じられる中で、仙北地域では夏休みの初日に皆で頑張ろうということで沢山の人が集まって、子供達を励ましつつ頑張っている様子が素晴らしいと思いました。

新しい施設のお披露目も兼ねてという中で、問題点も見つかったとのことでしたが、どのような課題が見つかったのかご紹介いただきたいと思います。

仙北公民館長

ふれあいスポーツランド・ソラーレですが、7月1日にオープンいたしました。とても素晴らしい施設ですけれども、これまでのラジオ体操は仙北球場で行ってまいりました。三塁側のダッグアウトの上に模範演技者が並んで、皆から見えるように配置をしてまいりましたが、ソラーレにつきましては、ステージとなるような高い台がないことから皆から見えにくいいため、サッカーグラウンドの真ん中

に模範演技者を配置し、それを囲むように並んでいただきましたが、それでも見づらいということがありました。簡易的なステージを設置することも検討しましたが、人工芝への影響もあり、あまり重い物を長時間置くことができないことから、来年度以降もソラーレを会場に行きたいところですが、皆さんからよく見える工夫が必要だということが一番の課題でありました。

高見委員

ありがとうございました。是非続けていただきたいと思います。

伊藤教育長

ソラーレはいつでも外から見られますので、委員の皆様も何かの折りにご覧いただければと思います。

他にございませんか

伊藤委員

各地域でふるさと探訪ツアーが行われていて、参加予定者も多かったり、良い企画だったとアンケート結果がでていて、大変好評で良かったと思っております。この後、秋もあると思いますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。

伊藤教育長

人気のおうですので、それぞれの地域で引き続きの対応をお願ひします。

他にございませんか。

よろしいですか。それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、付議案件に入ります。

議案第33号「大仙市部活動指導員設置規則の一部を改正する規則の制定に関する臨時代理について」を議題といたします。教育指導課長から説明をお願ひします。

教育指導課長

それでは、議案第33号大仙市部活動指導員設置規則の一部を改正する規則の制定に関する臨時代理について御説明いたします。

会議資料は9ページから11ページ、それから別に配布の資料ナンバー1「新旧対照表」となります。

本案は、公益財団法人日本スポーツ協会における公認スポーツ指導者資格の取得要件が満18歳以上であることから、大仙市部活動指導員の要件も満18歳以上に改めるため、大仙市部活動指導員設置規則を改正する必要があるが、緊急に処理する必要があり、教育委員会の会議を招集する時間的余裕がないため、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規

定により、教育長が臨時代理として処理したため、同条第2項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。

資料1 1 ページを御覧ください。大仙市部活動指導員設置規則第3条中「満20歳」を「満18歳」にあらためるものです。また、別に配布の資料ナンバー1「新旧対照表」の第3条もご確認下さい。

以上ご説明申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご承認下さいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（特になし。）

伊藤教育長

部活動の指導については、大学生も関わるという流れができておりますので、そういった傾向も踏まえての対応をさせていただいたということです。

何かございませんか。よろしいでしょうか。それでは、本案は報告のとおり承認することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。それでは、御異議なしと認め、本案は報告のとおり承認することとします。

次に、議案第34号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」を議題といたします。教育総務課長、説明をお願いします。

教育総務課長

それでは、議案第34号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」ご説明いたします。会議資料は12ページ、そして別に配付の資料ナンバー2「教育に関する事務の点検・評価報告書（案）」をお願いいたします。

資料の表紙をめくって1ページをご覧ください。1の点検・評価の趣旨についてですが、この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、毎年、教育委員会の事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果を報告書として取りまとめ、議会に提出するとともに公表することを義務付けられているものです。

次に、2の点検・評価の実施方法についてです。（1）点検・評価の対象とした事務は、令和4年度に実施した事業のうち、任意で選定した15事業を対象と

いたしました。(2)点検・評価の方法につきましては、選定した15事業について、それぞれの担当課が資料6ページ以降にあります事務事業の点検・評価表を作成して自己評価を行うとともに、外部評価委員2名による評価をいただいております。外部評価委員には、昨年度に引き続き、元市役所の健康福祉部長で、現在は社会福祉法人大空大仙事務局長の逸見博幸さん、そして、中仙小学校の校長をされておりました菅原潔さんのお二人をお願いいたしました。2ページをご覧ください。3の教育委員会の活動に関する事務についてです。(1)教育委員会の会議につきましては、定例会のほか臨時会を2回、計14回開催いたしました。このうち9月の定例会は、神岡農村環境改善センターにおいて移動教育委員会としております。また、議案件数については、年度として57件となっております。4ページをご覧ください。教育長と委員の活動状況及び研修状況を記載しております。全小・中学校の入学式・卒業式への出席や公民館訪問、学校訪問をしていただいております。また、委員研修として、9月26日にかみおか嶽雄館を視察しております。5ページをご覧ください。4の総合教育会議の開催状況についてです。総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき市長が設置するもので、市長と教育委員会が、教育の課題やあるべき姿を共有し、意見交換する場であります。昨年度は令和5年2月3日に開催され、記載の2案件について協議しております。6ページから35ページは、15事業の事務事業の点検・評価表になります。外部評価委員会は6月29日に開催し、点検・評価表ごとに事業の目的、実施状況、自己評価及び課題について説明後、委員から質問や意見をいただきました。そして、後日委員からいただいたそれぞれの事業についての評価、そして36ページから39ページには総評を載せております。各事業の評価としましては、おおむね肯定的であり、更なる改善に向けた提案も見受けられました。総評におきましては、人口減少・児童生徒数減少・高齢化といった避けることの出来ない課題を受け入れながら、これまでの実施形態にとらわれない発想で、着実にそして新たに事業に取り組むことへの期待が挙げられておりました。また、各地域での活動において県の事業の活用や諸団体との連携について評価いただくとともに、他地域公民館との連携により市全体に波及させるような事業展開への期待をいただいております。

以上、ご説明申し上げますが、今年度の教育に関する事務の点検・評価報告書としてご承認いただきますよう、よろしくご審議の程お願いいたします。

伊藤教育長

これが今後公表されることとなります。

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

率直な感想ですけれども、評価委員のお二人にはよく見ていただいて、評価をしていただいたと思います。コメントの中にも色々と参考にしなければいけないところがあると思いますので、それぞれの担当でしっかり受け止めて、それを

踏まえた対応をお願いしたいと思います。特に達成したが課題があったという自己評価もございますので、その部分は今年度生かして少しでも改善されるようにと思います。

総評の中で、菅原委員が65歳以上の方々を活用の部分がございますが、単なる募集ではなくて、是非、直接連絡を取って協力あるいは声かけをして、こちらからの積極的なアプローチをとる総評をいただいております。確かに言われてみると、自分で手を挙げるというのは難しいと思いますので、各地域で様々なお力をお持ちの方がいると思いますので、是非、そちらの方々への御協力の方も検討していただければと思います。

委員の皆様いかがですか。評価していただいた内容ですので、これを正式なものとしてご承認いただいて公表するというところでよろしいですか

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。それでは、御異議なしと認め、本案は、説明のとおり承認することとします。

次に、議案第35号「大仙市教育支援委員会委員の委嘱について」を議題といたします。教育指導課長、説明をお願いします。

教育指導課長

それでは、議案第35号「大仙市教育支援委員会委員の委嘱について」、ご説明申し上げます。資料は13ページから15ページとなります。

教育支援委員会とは、教育上特別な配慮を要する児童生徒に対し、適切な就学支援等の教育支援を充実させるために置く委員会であります。

本案は、大仙市教育支援委員会規則第3条の規程により、14ページの名簿の方々を教育支援委員会委員として委嘱しようとするものでございます。

委員は30名で、任期は、令和5年8月1日から令和6年7月31日までとなります。

よろしくご審議の上、ご承認くださいますようお願い申し上げます。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（特になし。）

伊藤教育長

中々イメージが湧かないと思いますが、15ページの第2条に委員会の役割が示されております。障害に即した就学に関すること、その方々への調査及び教育相談に関すること、そして、市全体の特別支援教育の推進に関して御意見をいただく、そのような委員会となっております。名簿の「新」については、人事異動による交代ですよね。

教育指導課長

そのとおりでございます。

伊藤教育長

何かございませんか。よろしいでしょうか。それでは、本案は原案のとおり委嘱することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

伊藤教育長

ありがとうございます。それでは、御異議なしと認め、本案は原案のとおり委嘱することとします。

次に、次第の5番、その他に入ります。

8月の定例記者会見で発表する事業などについて、生涯学習課から説明をお願いします。生涯学習課長お願いします

生涯学習課長

8月の定例記者会見で発表する事業についてご説明いたします。配布の別添資料NO3をご覧ください。

はじめに、1ページ「正岡子規記念句碑除幕式」の開催についてご説明いたします。当事業ですが、日本近代文学に多大な影響を与えた俳人正岡子規が「はてしらずの記」の旅で当市に來訪して今年でちょうど130周年にあたることから、これを記念して句碑を建立し、その除幕式を挙行政いたします。地域の新たな資源として広く情報発信することで、交流人口拡大を通じた地域活性化を図るとともに、正岡子規が詠んだ句やその当時の街道や町並みなど歴史的背景について地域の子どもたちが学ぶ機会にしてもらえることを望んでおります。日時は令和5年8月7日、月曜日、午前10時から、場所は丸子橋の橋上公園となっております。

次の2ページをご覧ください。今年度の「大仙市成人式事業」についてご紹介いたします。民法改正により昨年度4月から成年年齢が18歳に引き下げられました。大仙市では昨年度から成人式事業の対象年齢の引き下げは行わず、二十歳の節目となるお祝いの会として、これまで同様に年度内に21歳を迎える

方々を対象に実施しております。今年度の「大仙市二十歳を祝う会」ですが、日時は令和5年8月15日、午前10時から開催いたします。また、新型コロナウイルスの影響により、2度の延期の末中止となっていた令和2年度対象の方々の成人式につきましても、名称を「大仙市二十三歳の集い」として8月15日、午後3時から開催いたします。この会の開催により、共に学び、親しんできた友人と再会し、思い出話に華を咲かせながら、ふるさと大仙の良さを改めて感じていただけることを期待しております。

次の3ページをご覧ください。第25回民謡「秋田おはら節」全国大会の開催についてであります。新型コロナウイルスの影響により、4年ぶりの開催となる秋田おはら節であります。令和5年9月2日、土曜日、太田文化プラザを会場に開催されます。当日は高校生以上の大賞の部、70歳以上の熟年の部、中学生以下の少年少女の部と3部構成で行われますが、毎年多くの民謡愛好家にエントリーいただいております。詳細につきましては、資料囲みに記載のとおりであります。そのうち、7月13日現在で記載した出場予定者数であります。今日現在で申し上げますと、大賞の部が25人、熟年の部が38人、少年少女の部は変わらず3人の合計66人となっております。

最後に4ページをご覧ください。「第19回大仙市民交流囲碁大会」ですが、令和5年9月3日、日曜日、大曲交流センターを会場に開催されます。本大会は、大仙市誕生を機に、囲碁の普及拡大と市民協働のまちづくりを目的として開催している大会であります。日ごろから囲碁の普及や若手の育成などに取り組んでいる市内の囲碁愛好団体が主体となって計画から運営まで行っておりまして、まさに市民との協働により行われている大会であります。当日は、日本棋院2段の古川こんゆ氏を審判長としてお招きして大会を進めることとなりますが、交流を深める機会として、世代や地域を越え多くの方からご参加いただけたらと考えております。詳細は資料囲みの部分となりますので、後程ご覧ください。

生涯学習課からのご説明は以上となります。

伊藤教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

小笠原委員

正岡子規が大曲でどのような句を残したのか分かりますか。

生涯学習課長

「夕月や 車のりこむ 大まがり」

大曲の西山から神宮寺地域の方を眺めた風景を詠んだ句であります。俳句で地名が入るとするのは珍しいということです。関東から東北に入り、象潟、秋田市、大曲を通過、美郷から岩手の方に抜けて行く中で、大仙市の風景を見なが



ら句を詠んだのが明治26年8月15日ですけれども、それから今年が130周年となります。象潟や美郷には記念句碑が既に建立されておりますので、繋がりも含めまして、今回句碑を建立することとなったものでございます。

伊藤教育長

丸子橋の上に宮古市との交流の碑がありますけれども、その隣に設置することで進めております。

他にございませんでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

その他のことについて、この機会に委員の皆様から何かございませんでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいでしょうか。

では、教育総務課長から次回の日程等についてお願いします。

教育総務課長

今回は8月23日水曜日、午後3時30分から、こちら大会議室は花火競技大会の準備のため使用できませんので、大曲図書館3階の視聴覚室で開催したいと考えております。

伊藤教育長

次回定例会は、8月23日水曜日、午後3時30分から、大曲図書館3階視聴覚室にて開催、としての提案です。皆様、よろしいでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

では、次回定例会は、そのように予定いたしますので、よろしく願いいたします。

なお、この後ここで秘密会に入りますので、委員の皆様と関係職員はお残りいただきますようお願いいたします。

以上で、定例会を閉じます。

本日はありがとうございました。お疲れ様でした。